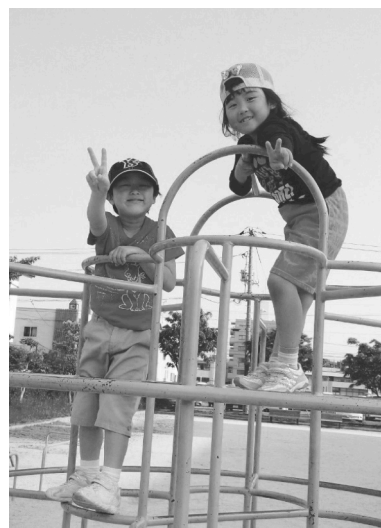


日本学童保育学会

第7回研究大会



第7回日本学童保育学会研究大会を日本福祉大学美浜キャンパスで開催することになりました。美浜キャンパスには社会福祉学部、子ども発達学部、福祉経営学部（通信課程）があります。「福祉逆風」の時流ですが、2017年からはスポーツ科学部（仮称）を開設する予定で準備を進めています。愛知・名古屋の学童保育運動は本学卒業生たちが担ってきました。その意味で、本学で研究大会が開催されることは感慨深いものがあります。キャンパスは豊かな自然の地形を生かし（その分アップダウンが多くなっていますが）、会場からは伊勢湾を一望することもできます。お時間がありましたら、キャンパス内を散策されてはいかがでしょうか。豊かな自然も満喫していただければと思います。多くの方の参加をお待ちしております。

日本学童保育学会第7回研究大会現地実行委員会
委員長 山本 敏郎

■日 時：2016年6月18日（土）・19日（日）

■会 場：日本福祉大学美浜キャンパス 12号館

（愛知県知多郡美浜町奥田）

■日 程

6月18日(土) [第1日目]

13:00から 受付

13:30-16:00

課題研究1 子どもの放課後生活の現在と学童保育の役割

子どもたちの放課後生活は、子ども・子育て支援という福祉政策、学力向上を求める教育政策、女性労働者の確保という労働政策等の対象であるとともに、民間の企業や組織の利潤追求の対象でもあります。今日、子どもたちの放課後生活は、子ども子育て新制度の実施に伴う学童保育所の拡張、放課後子ども総合プランに基づく事業や学力向上を目指す放課後学習の広がり、企業等による「学童保育」やアフタースクール事業、学習塾・各種の教室・スポーツ少年団などの多様化など、多様化・複雑化が進んでいます。

これらの多様な事業を選択的に活用し恩恵を受けられる子どももあれば、貧困の中でこれらの事業に全くアクセスできない子どももいます。また、様々な事業を利用しつつも、主体的で創造的な生活を享受できない子どももいるのです。

本課題研究では、今日の子どもたちの放課後生活の現状を明らかにしつつ、子どもたちの豊かな放課後生活をつくり出すための学童保育の役割を検討します。

【提案者】

加藤 まどか (福井県立大学)

早乙女 勝利 (学童保育指導員)

赤井 友美 (一社 子供教育創造機構 理事)

【指定討論者】

植木 信一 (新潟県立大学)

【コーディネーター】

増山 均 (早稲田大学)

住野 好久 (岡山大学)

16:15-17:30 総会

18:00-19:30 懇親会

6月19日(日) [第2日目]

9:30-12:00 自由研究発表

- ・一つの発表当たりの発表時間は、個人研究(発表20分、討議10分)、共同研究(発表30分、討議15分)を予定しています。
- ・発表希望者は、後述する「自由研究発表申し込み方法」をご覧ください。
- ・分科会は、自由研究発表の申し込みテーマ・数をふまえ、実行委員会にて設定します。

13:00-15:30

課題研究2 放課後児童支援員認定資格研修の課題と展望

2015年度より放課後児童健全育成事業に放課後児童支援員が置かれることになり、そのための認定資格研修がはじめられました。画期的という評価の一方で、受講生からは「学童保育(放課後児童クラブ)に即した内容でなかった」、講師からは「短い時間でシラバスに示された内容を講義するのは困難」などの声も聞こえてきます。

そこで、この研修について、まず、厚労省の担当官から特別報告をいただき、次に研修受講者へのアンケートや研修講師や受講生をしている本学会会員へのアンケートの結果から検証してみたいと思います。さらに、これまで学童保育指導員に必要とされる専門性を探求してきた実践・研究の立場から、この研修制度の課題や可能性を明らかにしてみます。以上の報告と討論を通して、今後を展望してみたいと思います。

【特別報告】

厚生労働省雇用均等・児童家庭局少子化総合対策室〔調整中〕

【報告者】

鈴木 瞬(日本放課後児童指導員協会、くらしき作陽大学)

松本 歩子(本学会研究委員会、平安女学院大学)

学童保育指導員〔調整中〕

【コーディネーター】

垣内 国光(明星大学) 石原 剛志(静岡大学)

■大会参加申し込みについて

- 別紙「申し込み書」に記入のうえ、事前に4頁に記載の宛先(e-mail・FAX・郵送)まで申込みください。参加費は、当日お支払いいただきます。おつりのないようご準備ください。
- 大会参加費 会員3,000円、非会員4,000円、学生・院生2,000円

■自由研究発表申し込み方法（締め切り4月29日）

- 自由研究発表者は、日本学童保育学会会員（入会申請中も可）であることが要件となります。現在会員でない方で自由研究発表を希望する場合は、発表申し込みとあわせて入会申し込みをしてください。（入会申し込みについては、日本学童保育学会事務局にお問い合わせください。入会案内・規約・申込書等は公式ホームページでも入手できます。）
- 自由研究発表を希望する方は、別紙「自由研究発表申込書」に記入のうえ、4月29日(金)までに4頁記載の宛先（e-mail・FAX・郵送）まで申込みください。
- 自由研究発表者には、『発表要旨集』に掲載する原稿を作成・提出いただきます。執筆要領は、後日申し込み代表者にお知らせいたします。
（原稿締め切り予定 2016年5月20日（必着） A4判1頁1，500字程度）

■懇親会について（申し込み締め切り6月5日）

- 1日目（6/18）18：00より同会場（12号館）1階「食菜（たべな）」にて懇親会を行います。事前に申し込みが必要です。申し込みは、6月5日までに別紙「申し込み用紙」にご記入のうえ、ファックス・電子メールで送信してください。
- 懇親会参加費は、全員4,000円です。なお、参加費は当日お支払いいただきます。

■昼食について

- 1日目（6/18）は、同会場（12号館）1階「食菜（たべな）」または、6階「レストランテ・プリマヴェーラ・ウーノ」をご利用いただけます。
- 2日目（6/19）は、いずれも休業日となっておりますが、1日目（6/18）の受付時に2日目のお弁当券（お茶付800円）を購入していただければ手配させていただきます。

■宿泊について

本学会として宿泊のあっせんはしておりませんので予めご了承ください。なお、宿泊には、最寄駅である知多奥田駅周辺ではなく、名古屋鉄道でのアクセスがしやすい知多半田駅周辺や金山駅周辺などが便利であることを申し添えさせていただきます。

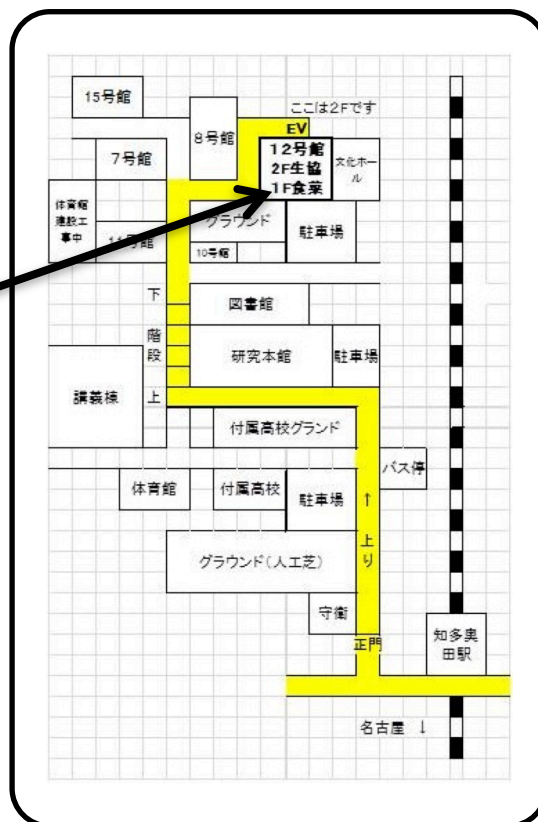
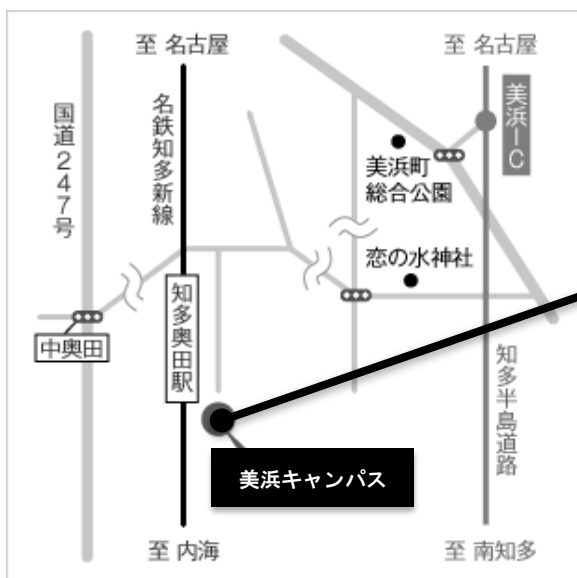
■学会年会費お支払について

研究大会にご参加いただける方は、大会当日に学会年会費の支払いを受付けておりますので、極力この機会にお支払ください。なお、前年度まで未払いの方は、未払い分も合わせてご用意ください。

【年会費】

- 一般会員：8000円／年
- 学童保育指導員会員：5000円／年
- 学生・院生会員：4000円／年

■ 会場への交通案内 (最寄り駅 知多奥田駅)



■ 問い合わせ先、申し込み先

< 日本学童保育学会事務局 >

〒700-8530

岡山県岡山市北区津島中 2 - 1 - 1 岡山大学

全学教育・学生支援機構 中山芳一研究室気付

E-mail : jimukyoku@gakudouhoikugakkai.com

Tel/Fax : 086-251-8562

● 学会公式ホームページ <http://www.gakudouhoikugakkai.com/>